

令和9年度（2027年度）地域医療介護総合確保基金（医療分）
新規事業個票記入要領

- 「提案団体名」、「担当部署名」、「担当者職・氏名」、「連絡先」欄には、事業個票作成者の情報を記入してください。
- 同一団体で複数の事業を御提案される場合は、「優先順位」欄に優先順位を記入してください。
- 「2 対象事業区分」、「3 標準事業例の番号」欄については、別添3—1「地域医療介護総合確保基金（医療分）の標準事業例」を参考に、該当する事業区分（Ⅰ、Ⅱ、Ⅳ、Ⅵ）及び標準事業例番号（1～54）をそれぞれ記入してください。
- 「4 事業の対象となる医療介護総合確保区域」欄にある各区域は次のとおりです。事業効果が及ぶ区域に○を付けてください（県全域に効果が及び場合は、「県全域」に○を付けてください）。
 - 熊本・上益城区域：熊本市、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町
 - 宇城区域：宇土市、宇城市、美里町
 - 有明区域：荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町
 - 鹿本区域：山鹿市
 - 菊池区域：菊池市、合志市、大津町、菊陽町
 - 阿蘇区域：阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村
 - 八代区域：八代市、氷川町
 - 芦北区域：水俣市、芦北町、津奈木町
 - 球磨区域：人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村
 - 天草区域：天草市、上天草市、苓北町
- 「5 熊本県地域医療構想における関連する記載内容」欄には、提案事業に関連する内容が記載された構想のページ番号及び構想本文を転記してください。
- 「6 熊本県地域医療構想の推進のための地域の課題及び提案事業の必要性」欄には、構想推進に当たっての地域の課題及び当該課題に対する提案事業の必要性を記入してください。
- 「7—1 事業概要」欄には、提案事業の概要を2～3行程度で記入してください。
なお、事業の詳細がわかる資料があれば事業個票に添付してください。

別添 7

- 「7-3 事業実施主体」欄には、本事業を実施する団体名を記入してください。なお、県や市町村による実施を希望する場合には、「県」又は「該当する市町村名」を記入してください。
- 「7-4 事業期間」欄には、単年度では完了が困難な施設・設備整備事業についてのみ複数年の事業期間を記入し、研修等のソフト事業は原則として令和9年度（2027年度）中の期間を記入してください。
- 「7-5 事業の実施目標」欄には、具体的な事業の実施内容（研修を行う場合は開催数や参加人数、設備を整備する場合には設備名及び数量等）を箇条書きで記載してください。
- 「7-6 事業の成果目標」欄には、事業の実施により得られる成果を具体的に記載してください。
- 「7-7 事業の成果目標に係る到達度を測る指標」欄には、「7-6 事業の成果目標」を測る定量的な指標を記入してください。また、当該指標の現状値（時点も記入）と目標値（時点（原則として事業終了後1年以内）も記入）も併せて記入してください。
- 「7-8 事業の実施目標と成果目標の関係」欄には、事業の実施により、どのような経過を経て成果目標を達成するのか、具体的に記入してください。
- 「7-9 事業費」及び「7-10 事業費積算に当たり引用した標準単価の番号」欄には、別添4「地域医療介護総合確保基金（医療分）の標準単価」に記載されている標準単価を基に積算した事業費及び番号を記入してください。
また、「基金」欄には本基金により助成を要望する金額、「事業者負担」欄には事業実施に当たり事業者が負担する金額を記載してください。
なお、事業個票別紙「事業費内訳表」及び算出方法に係る根拠資料や考え方を記載した説明資料を別途添付してください。

(以上)